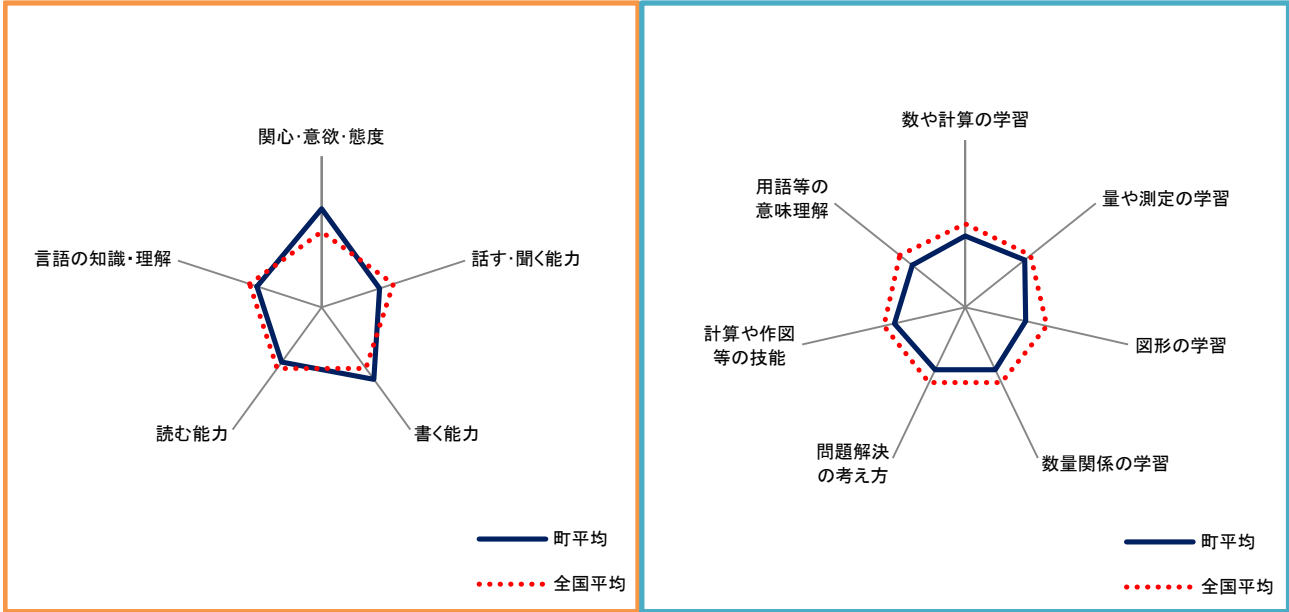


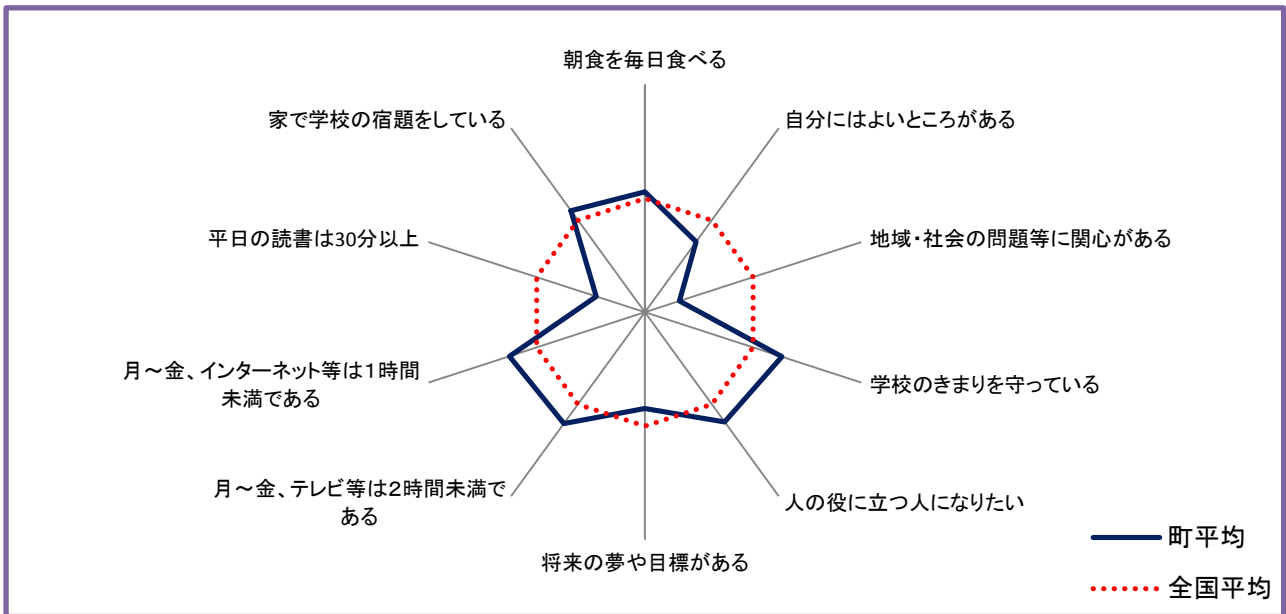
○ 教科に関する調査（全国の平均正答率との差）
【国語】

※ グラフはA問題とB問題の平均で表示

【算数】



○ 児童質問紙調査（全国の平均回答率との差：肯定的な回答）



《分析》

国語は、全ての項目で全国平均とほぼ同じか上回っており、特に、「関心・意欲・態度」の項目は良好である。算数は、全ての項目で全国平均とほぼ同じか下回っている。「図形の学習」の項目は課題が見られ、作図を通して図形の理解を深める学習を行うことが大切である。

児童質問紙調査は、「学校のきまり」、「平日のテレビの視聴時間」の各項目の肯定的な回答が全国平均を上回っているが、「地域・社会の問題等への関心」、「平日の読書時間」の各項目は課題が見られる。社会に対して興味・関心をもたせる指導の工夫や教科等の学習と関連付けた読書指導を行うことが大切である。